

公益財団法人 8020 推進財団  
令和 6 年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

1. 事業名： フッ化物洗口普及啓発事業

2. 申請者名： 一般社団法人 福井県歯科医師会 会長 近藤 貢

3. 実施組織： 一般社団法人 福井県歯科医師会

4. 事業の概要：

福井県では、平成 23 年度より幼稚園および幼保園等施設において、4、5 歳児を対象にフッ化物洗口事業を実施、現在は 3 割の施設で実施している。また、小学校においても令和 5 年度から事業が始まり、10 校、約 1000 名を対象にフッ化物洗口が行われた。令和 6 年度も継続して事業が行われるが、実施予定は 10 校となっており、事業の拡大が一向に見られない状況である。

また、福井県は全国に比べこどものむし歯の割合が高い状況が続いており、これをふまえ、生涯を通じて歯や口の健康を保つため、ライフステージに応じた効果的な歯科疾患予防を実施する「8020 運動」の一環として、未就学児および児童の集団でのフッ化物洗口を推進することを目的とした。

5. 事業の内容：

1. 未就学児および児童の集団でのフッ化物洗口事業

幼稚園および幼保園等の施設、ならびに県下小学校へのフッ化物洗口リーフレット等の作成、および配布

県下各市町でのフッ化物洗口についての説明会等実施

養護教諭研修会等での現在のむし歯予防についての講演

2. 第 45 回むし歯予防全国大会 in Fukui の開催

「健康寿命を延ばすための第一歩を踏み出そう！ ～フッ化物応用で咬福から幸福へ～」をテーマに、特別講演と行政関係者を交えたシンポジウムを開催し、フッ化物洗口に関する関係者の理解を広め、県民への啓発と全国への発信を行った。

【開催要領】

テーマ：「健康寿命を延ばすための第一歩を踏み出そう！

～フッ化物応用で咬福から幸福へ～」

主催：NPO 法人 日本フッ化物むし歯予防協会

共催：福井県歯科医師会

後援：福井県、福井県教育委員会、福井市、福井市教育委員会、敦賀市、敦賀市教育委員会、福井県 PTA 連合会、福井県老人クラブ連合会、日本歯科医師会、8020 推進財団、日本学校歯科医会、日本歯科衛生士会、日本口腔衛生学会、日本 WHO 協会、福井県医師会、福井県薬剤師会、福井県看護協会、福井県栄養士会、福井県歯科衛生士会、福井県歯科技工士会、福井市歯科医師会、北陸歯科用品協同組合、福井新聞、FBC 福井放送、福井テレビ、NHK 福井放送局

協賛：日本歯磨工業会

日時：令和 6 年 11 月 30 日（土）午後 2 時～5 時 30 分

場所：ザ・グランユアーズフクイ

〒910-0005 福井県福井市大手 3 丁目 12-20

参加者：170 名（医師 1 名、歯科医師 84 名、歯科衛生士 48 名、歯科助手 3 名、行政 19 名、その他 15 名）

6. 実施後の評価（今後の課題）：

むし歯予防全国大会 in FUKUI が「健康寿命を延ばすための第一歩を踏み出そう！～フッ化物応用で咬福から幸福へ～」のテーマのもと、ザ・グランユアーズフクイにて、主催 NPO 法人日本フッ化物むし歯予防協会、共催 福井県歯科医師会にて開催された。

杉本達治福井県知事、西行茂福井市長、日本歯科医師会副会長 蓮池芳浩先生を来賓に迎え、県内外から 170 人の参加者が集まり、会場を埋め尽くすような人の熱気に、フッ化物応用の機運が高まっていくのを感じられた。